

多職種連携研修

医療と地域生活をつなぐ組織作りやシステム作りを学び、
多職種で連携し地域ケアを推進する力を高める研修です。

- 【対象者】地域で保健・医療・福祉の仕事に携わり、多職種連携を推進する意欲のある方。医療・介護連携の実践力を向上したい方。
- 【募集人員】20名程度
- 【日時】基礎編：7月～9月の中で7日間（見学実習1日含む）
フォローアップ編：12月に半日
- 【開催方法】対面による研修、オンライン研修、施設での見学実習
- 【開催場所】対面：実践教育センター（二俣川）、実習先（病院等）
- 【申込方法】当センターホームページよりフォームメールで申し込み
- 【申込期間】令和6年3月22日（金）8時30分～4月15日（月）17時
- 【受講経費】18,000円（税込） ※納入された受講経費は返還いたしません。

講義

- ・チームビルディング
- ・地域連携とマネジメント
- ・ケアマネジメントと社会資源
- ・ヒューマンサービスと地域生活の継続支援
- ・在宅医療・介護連携の実際
- ・アクションプランの作成
- ・チームアプローチの基本と実際
- ・入退院に伴う多職種連携の実際

実習

- ・病院・訪問看護ステーション・看護小規模多機能型居宅介護のいずれかで見学実習
- ・見学実習報告会
- ・アクションプランの作成

フォローアップ

アクションプラン実践報告



お申し込み・お問い合わせ

申込締切
4月15日

詳しくは当センターホームページをご覧ください

ホームページURL
<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>

【問合せ先】
神奈川県立保健福祉大学
実践教育センター 研修担当
TEL 045-366-5891(直通)



日程	時間	内容	講師	実施方法
7/5 (金)	9:00 ～10:30	全体オリエンテーション	実践教育センター 研修担当者 地域ケア教育部長 柴山志穂美	対面
	10:45 ～ 12:15	見学実習オリエンテーション (各団体30分)	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 聖隷横浜病院・せいれい訪問看護ステーション横浜 株式会社やさしい手 やさしい手看多機かえりえ用賀	
	13:15 ～16:00	演習① ・自職場や地域の課題抽出 ・実践計画の立案	地域ケア教育部長 柴山志穂美 実践教育センター 研修担当者	
	～16:30	まとめ	地域ケア教育部長 柴山志穂美	
7/16～ 8/30の うち1日	6.5 時間	見学実習（各実習施設）	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 聖隷横浜病院・せいれい訪問看護ステーション横浜 株式会社やさしい手 やさしい手看多機かえりえ用賀	対面
7/20 (土)	9:00 ～12:15	チームビルディング	横浜国立大学教育学部 教授 有元典文 国士舘大学文学部 准教授 郡司菜津美	対面
	13:15 ～16:30	演習② ・実践計画の修正	実践教育センター 地域ケア教育部長 柴山志穂美	
8/10 (土)	9:00 ～12:15	地域連携とマネジメント	聖路加国際大学大学院 看護学研究科教授 看護リカレント教育部長 山田雅子	オンライン
	13:15 ～16:30	ケアマネジメントと社会資源	大磯町西部地域包括支援センター センター長 岩本朋子	
8/17 (土)	9:00 ～12:15	地域ケアを支えるしくみ	株式会社ひとみメディカルサポーターズ こいそなんでも福祉相談室 室長 玉井秀直	オンライン
	13:15 ～14:15	在宅医療・介護連携の実際	医療法人社団 小磯診療所 理事長・院長 磯崎哲男	
	14:30 ～16:30	ヒューマンサービスと 地域生活の継続支援	神奈川県介護支援専門員協会理事長 医療法人社団 湘風会グループフィオーレ 久里浜居宅介護支援室 室長 諏訪部弘之	
8/31 (土)	9:00 ～12:15	チームアプローチの基本と実際	筑波大学医学医療系 准教授 筑波大学健幸ライフスタイル 開発研究センター センター長 吉本尚	オンライン
	13:15 ～16:30	入退院に伴う多職種連携の実際	公益社団法人神奈川県看護協会 あかしあ訪問看護ステーション 所長 神田真理恵	
9/28 (土)	9:00 ～ 12:15	見学実習報告会 リフレクション	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 聖隷横浜病院・せいれい訪問看護ステーション横浜 株式会社やさしい手 やさしい手看多機かえりえ用賀 地域ケア教育部長 柴山志穂美	対面
	13:15 ～16:30	演習③ ・実践計画の修正、実践発表	実践教育センター 地域ケア教育部長 柴山志穂美	
12/14 (土)	13:15 ～16:30	実践報告 (職場や地域での取り組み)	実践教育センター 地域ケア教育部長 柴山志穂美	対面

参加者の声



楽しかった！
良い学びと、気づきの
機会でした。
実践につながった！



充実した講義と、参加
者の皆さんからとても
刺激を受けたわ！

令和6年度医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修募集要項

1 目的

医療ニーズのある地域の生活者が、継続して必要なケアを受けることができるよう、将来的に地域で医療・介護連携のリーダーとなる人材を育成します。

地域ケアにおいて、病院と在宅のつなぎとなる組織作りやシステム作りも視野に入れた、多職種連携で継続ケアを推進するための実践力を身につけることを目標とします。

2 日時

(1) 基礎編：7月～9月の中で7日間（見学実習1日含む）

(2) フォローアップ編：12月に半日

※詳細はカリキュラムでご確認ください。

3 受講対象者

地域で保健・医療・福祉の仕事に携わり、多職種連携を推進する意欲のある方や、医療・介護連携の実践力を向上したい方。

4 募集人員

20名程度

5 会場

(1) 集合研修

公立大学法人神奈川県保健福祉大学 実践教育センター（横浜市旭区中尾1-5-1）



《交通手段》

相模鉄道線「二俣川駅」下車

徒歩約18分

バスをご利用の際は、二俣川駅北口バス乗り場①より「運転免許センター循環・二俣川駅北口ゆき」に乗り、中尾町バス停で下車してください。

(2) 見学実習（いずれか1か所でおこないます）

学校法人聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院〈患者支援センター〉

（横浜市旭区矢指町1197-1）

社会福祉法人聖隷福祉事業団

聖隷横浜病院〈患者支援センター〉・せいれい訪問看護ステーション横浜

（横浜市保土ヶ谷区岩井町215）

株式会社やさしい手 やさしい手看多機かえりえ用賀

（東京都世田谷区用賀3-6-3）

※受講決定後、申込フォーム内容を参考に見学実習施設を決定します。

6 内 容

カリキュラム参照

7 申込方法

実践教育センターホームページ教育研修「医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力の上お申込みください。

※センターからの返信メールが受信できる設定にしておいてください。

※申込み後、リターンメールが届いていることをご確認ください。

8 申込期間

令和6年3月22日（金）8：30～令和6年4月15日（月）17：00

9 受講決定及び結果通知等

（1）受講決定

申込者が募集人員を超過した場合は、申込者が入力したフォームメールの内容に基づき選考します。選考基準は次のとおりとし、選考し決定します。

- ① 神奈川県内在住又は在勤者
- ② 応募動機
- ③ 先着順

（2）結果通知

上記選考結果は、5月上旬までに申込者全員へフォームメールに登録されたメールアドレス宛に通知します。

10 受講経費

18,000 円（税込）

11 修了証書

全講座を通じて、総時間数の5分の4以上出席した方に修了証書を交付します。

12 受講にあたっての注意

（1）オンライン授業について

ア、パソコン等

動画通信等の情報機器として必要です。カメラ付き、又はWEBカメラをご準備ください。タブレット端末やスマートフォンでも受講可能ですが、動画を視聴しながら演習を行う機会がありますので、画面が大きく操作性が良いものをお勧めします。

イ、インターネット環境

光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがあるのでご注意ください。

ウ、Zoom の使い方

受講決定者には、Zoom の使い方の動画を配信しますので、受講前に必ず視聴してください。

（2）対面授業について

センター内では不織布マスクをご使用ください。

問合せ先

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
〒241-0815 横浜市旭区中尾1-5-1

電話 045-366-5800（代表）

E-mail : kensyu-15.j@kuhs.ac.jp

医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修 担当